

＜あしがき＞

本年度も、無事 Humana を刊行することができました。寄稿いただきました先生方に厚く御礼申し上げます。

令和2年を振り返りますと、日本全国、いや世界中どこもかしこも新型コロナウイルス感染症の一言に尽きるように思います。本学では、3月中は対面講義を行いました。4月には入学式とオリエンテーションを縮小して挙行し、その後オンライン授業となりました。5月から Zoom を使った配信授業が始まり、実習もオンラインで工夫を凝らしながら行いつつ現在に至っており、学生からはおおむね好評価を得ています。対面講義・実習は限定的ですが、1年生向けにも理科系の対面実習を、学生の入室人数を半分に行っています。

文部科学省を始め多くのメディアで大学での対面教育が少ないことが取りざたされていますが、現時点での対面教育は、学生の通学時間や大学特有の講義室と連機の構造などを考えると、感染予防への課題から本学も含めて容易ではないと思います。

また、ポストコロナ時代の大学教育についての論述が多く見られるようになり、その中にはオンライン授業と対面授業のそれぞれの良さを取り入れた授業構築が必要との意見があります。一方、今までとは違い、登校もできず、部活やアルバイトもなく、他者との交流ができなくなった大学生活が1年生にどのように影響しているのかも気になるところです。これらの新たな課題に対して、しっかりフォローし対応していきたいと思います。

大学周辺に目を向けますと、今年3月には地下鉄北山駅に通じるプロムナードが完成し、キャンパス内の整備が完了して大変便利になりました。このきれいで素晴らしい環境が、一日も早く学生の日常となることを祈って、あしがきとさせていただきます。

編集委員

人文・社会科学教室 瀬戸山 晃一
(Koichi SETOYAMA)
第一外国語教室 木塚 雅貴
(Masataka KIZUKA)
数学教室 長崎 生光
(Ikumitsu NAGASAKI)

物理学教室 上原 正三
(Shozo UEHARA)
化学教室 大庭 誠
(Makoto OBA)
生物学教室 小野 勝彦
(Katsuhiko ONO)

STUDIA HUMANA e t NATURALIA 54 (非売品)

令和2年12月25日 印刷

令和2年12月25日 発行

編集兼 京都府立医科大学医学部医学科 (教養教育)

発行者 代表者 小野 勝彦

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-5

教養教育共同化施設「稻盛記念会館」

電話(075)703-4921

印刷所 (株) 田中プリント

STUDIA HUMANA et NATURALIA

No.54

December 2020

ISSN 0385-6755

CONTENTS

- Junker von Langegg's Mizuhogusa – Rice Ears that Bring Luck. Vol. 2:
Dainihon, a geographical sketch (Part2)
..... Tomomi KUMAGAI (1)
- “Introduction to Diagnostics” by Botho Scheube (1)
..... Seiya YAGI (43)
- Equivariant maps between C_{2p} -representation spheres for an odd prime p
..... Ikumitsu NAGASAKI (71)
- Analysis of functional classification based on hospitalization
and discharge route information using a report on hospital function
... Kengo YOSHII, Akane HIGASHI, Chikako SEKO, Kiyoko ODANI,
Tatsuo OI, Yoshiyuki WATANABE, Ikumitsu NAGASAKI (79)
- The role of glial cells in feeding behaviors: History and progress report
..... Chisato NAKAMORI, Hitoshi GOTOH,
Tadashi NOMURA, Katsuhiko ONO (89)
- Ethical Decision Making and Sensemaking Strategies
..... Yuichi MINEMURA (97)
- A Study of the possibility of modifying the attitudes and value scales
of resp on sible research – Based on the analysis of HIT-Res –
..... Chiaki KAGEYAMA (115)
-
-

Published

by

KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY OF MEDICINE